

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	地域農産物振興事業	コード	担当課係	農林振興課管理係
		04-01-01-16	担当者	坂田圭弘
事業実施期間			電話	0869-64-1831
総合計画 事業（政策）体系	大項目	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり		
	中項目	豊かな食を支えるまちづくり		
	小項目	農業		
	施策	果樹の生産振興、農産加工品の開発		

事業について	
目的	果樹の生産振興を図り、備前市の特産品の発掘を目指す。
対象 (誰のために)	果樹生産農家
内容	果樹生産農家に対して、効率的かつ安定的な農業経営を目指した支援。

事業の結果				
実施項目	17年度			
	回数など (単位)	回数など (単位)	回数など (単位)	
生産拡大対策補助金	4,482,000 円			

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	4,552	国庫補助金等	4,482	直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	2,132	受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	6,684	一般財源等	2,202	合計	0	一般財源等	0

必要人員	0.32	人		人
結果指標名	認定農業者数 全体数(果樹経営者数)			
結果指標量	29 (15)			
単位	人			
対前年比	—			
事業費	6,684,000	円		円
単当たりコスト①	230,482	円		円

結果指標名	認定農業者数 全体数(果樹経営者数)			
結果指標量	29 (15)			
単位	人			
対前年比	—			
事業費		円		円
単当たりコスト②		円		円

事業の成果			
成果指標名	認定農業者確保数	式又は説明	認定農業者数 全体数(果樹経営者数)
成果指標量	17年度 29 (15)		
対前年比	—	0.00%	
到達目標値	31	到達目標年度	平成19年度

事務事業の評価		
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等：
	対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている

課題認識

果樹農家だけではなく、すべての農家に対して、効率的かつ安定的な農業経営に向けた指導が必要。

経営改善計画書の作成指導等に係る事務作業において最適な手段を検討し、コスト削減に努める。

認定農業者の育成、確保は備前市の農業発展に寄与するものであり、事業実施は農業振興を図る上で有効である。

総合評価	
コメント	国の施策においても認定農業者に重点的に実施することとされたことから、事業の実施は妥当である。
評価区分	<A~E> B

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合		
翌年度結果指標量①	30	結果指標量②	
目標値	結果指標量		30

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	関係機関との連携を密にすることで的確な指導等が可能となり、事務作業の効率化が図れる。	平成18年度	効率性の向上

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。